公益財団法人長浜曳山文化協会

公益財団法人長浜曳山文化協会

1　法人基本情報（令和5年4月1日現在）

所在地	〒526-0059　滋賀県長浜市元浜町14番8号				
代表者	理事長　大塚敬一郎		設立年月日	平成11年4月1日	
電話番号	0749-65-3300		FAX番号	0749-65-3440	
ホームページアドレス	https://www.nagahama-hikiyama.or.jp				
設立目的	長浜曳山祭の保存・伝承と長浜市曳山博物館の運営を行うことを目的とする。				
基本財産	50,000千円	市出捐額	50,000千円	市出捐割合	100.0%
所管課	市民協働部 生涯学習課				

2　役職員の状況（令和5年3月31日現在）

（人）

		理事・取締役	監事・監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	0	1	0	0
	非常勤	14	2	16	0	0	2	14
	計	15	2	17	0	1	2	14
職員	正規職員			0	0	0	0	0
	臨時職員			5	5	0	0	0
	パート職員等			3	3	0	0	0
	計			8	8	0	0	0

3　主な事業内容（令和4年度）

1．曳山文化保存伝承事業
　① 曳山祭支援事業
　② 三役修業塾事業
　③ 曳山祭保存伝承事業
　④ 曳山祭民俗文化財保存伝承活用事業
　⑤ 地域文化財総合活用推進事業
2．博物館事業
　① 博物館管理運営事業
　② 曳山交代式事業
　③ 普及啓発事業
　④ 資料調査保存事業
　⑤ 入館促進事業
　⑥ 施設維持管理業務
　⑦ 湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画事業
3．物販、貸館業務
4．法人運営業務

4　財務状況

(1) 貸借対照表

（千円）

項目		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在
資産		59,717	57,273	55,259
	流動資産	5,845	4,473	5,259
	固定資産	53,872	52,800	50,000
負債		8,729	4,354	5,319
	(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
	流動負債	8,729	4,354	5,319
	固定負債	0	0	0
正味財産		50,988	52,920	49,941
	指定正味財産	50,000	50,000	50,000
	一般正味財産	988	2,920	▲ 59

(2) 正味財産増減計算書 （千円）

項目			令和2年度 (R2.4.1-R3.3.31)	令和3年度 (R3.4.1-R4.3.31)	令和4年度 (R4.4.1-R5.3.31)
一般正味財産	経常収益		44,191	67,662	91,711
	経常費用		46,731	69,955	95,690
		事業費	44,247	68,187	93,831
		管理費	2,484	1,768	1,859
	当期経常増減額		▲ 2,540	▲ 2,293	▲ 3,979
	当期経常外増減額		2,700	4,225	1,000
	当期一般正味財産増減額		160	1,932	▲ 2,979
	一般正味財産期首残高		829	988	2,920
	一般正味財産期末残高		988	2,920	▲ 59
指定正味財産	当期指定正味財産増減額		0	0	0
	指定正味財産期首残高		50,000	50,000	50,000
	指定正味財産期末残高		50,000	50,000	50,000
正味財産期末残高			50,988	52,920	49,941

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー） （千円）

項目			金額			備考 （目的、内容、算出根拠等）
			R2年度	R3年度	R4年度	
①	補助金 (助成金･交付金)	運営補助	500	0	0	
		事業補助	10,307	32,843	46,877	
②	利子補給金		0	0	0	
③	税の減免額		0	0	0	
④	その他　（　　）		0	0	0	
小計			10,807	32,843	46,877	－
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0	
⑥	出資金､低利貸付等に伴う機会費用		0	0	0	
小計			0	0	0	－
合計			10,807	32,843	46,877	－

（参考）委託料	25,891	29,124	29,343	曳山博物館指定管理料

(2) 公的支援（ストック） （千円）

項目		金額			備考 （目的、内容、算出根拠等）
		R2年度	R3年度	R4年度	
①	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
②	貸付金残高	0	0	0	
③	出資金	50,000	50,000	50,000	
小計		50,000	50,000	50,000	－

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続　B：事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要　C：深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	入館料収入は昨年度より増加したが、支出圧縮などの経営努力が引き続き必要である。法人設立の趣旨である公益性の高い事業を継続的に実施できるよう、収支のバランスを取りながら、引き続き安定した経営に向けた取組を期待する。	

7 その他の特記事項

８　事業計画（令和5年度）

１．曳山文化保存伝承事業
　① 曳山祭支援事業（全山勢揃い）
　② 三役修業塾事業（三役・子ども歌舞伎発表会）
　③ 曳山祭保存伝承事業
　④ 曳山祭民俗文化財保存伝承活用事業
　　・青海山曳山修理（2か年）
　　・鳳凰山曳山舞台障子・楽屋襖修理（2か年）
　　・髙砂山面幕復元新調（2か年）
　　・長刀山衣装復元新調
　　・髙砂山梃子棒新調

２.博物館事業
　① 博物館管理運営事業
　② 秋の曳山巡行（4年ぶりに登山形式で行う）
　③ 普及啓発事業（長浜開町450年記念展示）
　④ 資料調査保存事業
　⑤ 入館促進事業
　⑥ 施設維持管理業務
　⑦ 湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画事業
　　・展示リニューアル
　　・長浜開町450年記念長浜曳山祭記録映画の制作
　　・ミュージアムグッズ開発（2か年事業）

３.物販、貸館業務
　① ミュージアムショップの経営
　② 貸館事業

４.法人運営業務

令和5年度　公益財団法人長浜曳山文化協会　予算概要

（千円）

収入区分	内容	見込額
基本財産運用益		60
事業収益	三役派遣、入場料、物販、貸館ほか	41,527
受取補助金等	補助金、負担金	43,244
雑収入		304
合計		85,135

事業区分	事業内容	事業費
公益事業	曳山祭支援、三役修業塾、祭保存伝承 博物館事業	82,159
収益事業	物販事業	1,268
管理費		1,708
合計		85,135

収支差額　　0 千円